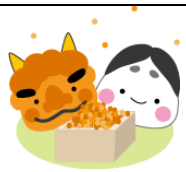

あすなろ通信

2月
2025年
2月号
February

今年度のゴールが近づいてきました。
同時に春も近づいています。一日一日を大切に過ごしましょう。

今月の行事

＊３日（月）～１９日（水）
保護者懇談会

３日（月）カウンセリング
４日（火）外国語学習
１２日（水）理科学習
１４日（金）遠足（科学博物館）
１９日（水）美術活動

＊２０日（木）～3/１２日（水）
小中担任連絡会

活動の様子

【遠足（科学博物館）】

※あすなろの活動終了は、中３は 3/１３（木）、小６は 3/21（金）、その他の学年は 3/24（月）です。

【室長コラム】

気が付けば、２月が終わろうとしている。毎年のことであるが、２月は過ぎ去るのが本当に早い。でも、この時期になると、あすなろ教室の子どもたちの成長をはっきりと感じることができる。今までできなかったことができるようになる。勇気を出してチャレンジすることができるようになる。我慢できなかったことが我慢できるようになる。人の気持ちを考えることができるようになる。気持ちが安定し、優しくなる。すべて身近に感じた子どもたちの成長である。

子どもたちは、この時期になると、今まで蓄積してきたエネルギーを使ってラストスパートをかける。スタートからここまでがんばってきて、やっとエネルギーが蓄積して心と体が動き出す。いくらパワーのあるエンジンを持っていても、ガソリンがなければ動かない。コップに水が少しずつたまり、やがていっぱいになって溢れ出すのと同じかもしれない。外にあふれ出すまでは、水がたまってきていることに気づかない。あふれ出して初めて変化に気づく。その時がこの時期なのかもしれない。

つらい思いや苦しい思いを経てあすなろ教室にたどり着いた子どもたち、まずは安心できる場所でゆっくり休んで心を整える。そして心が整ったら、今まで見えなかったものが見えるようになる。自分の心や周りの人たちの表情や心も見えるようになり、声も聞こえるようになる。そして、過去のことにとらわれていた心もだんだんと緩み、今を考えることができるようになる。やがて未来にも目が向く。そして、ガソリンがたまったら動き出すことができるようになる。子どもたちには、そこにたどり着くまでの時間と場所が必要だったはず。今ゴールがはっきりと目視できるようになり、さらにはその先の新たなスタートラインも見えてくる時期がやってきた。それが今なのである。

「終わりよければすべてよし」という言葉がある。その言葉は、「結果さえよければ、過程はどうでもいい」という意味ではない。紆余曲折、数々の失敗も繰り返して今にたどり着く。まっすぐで楽な道なんてそうそうあるわけではない。上りがきつかったり、曲がりくねったり、細かったり・・・途中には橋をかけないと渡れない川もあったかもしれない。でも、あすなろ教室に通いながらそれぞれの道を歩んできた子どもたち、えらかった。これまでの共に過ごしてきた時間、様々な体験があるからこそ、私たちは今の成長を実感することができる。信じて待ってよかったと思える。

節目となる今年度のゴールはもうすぐ、かなりはっきりと見えるようになってきた。みんな元気で、とりあえずそこまでがんばろう。「終即始」（終われば即ち始まる）という言葉もある。まだまだ道半ば、続きはある。足りないことがあれば、新しい道を歩みながら補充すればいい。

「あすなろ教室」
TEL 0897-37-7474
FAX 0897-32-6822　e-mail asunaro@city.niihama.lg.jp